

多様化する振り込め詐欺の種類と対処法

オレオレ詐欺

手口
子や孫、弁護士などを装い、電話で金銭などを要求します。まず、「電話番号が変わったので登録しておいて」などと事前連絡をし、後日、「会社の金を使い込んだ」、「女性を妊娠させ示談金が必要になった」など様々な理由でお金を要求してきます。

近年は、現金を直接自宅や指定場所まで取りに来る手口もあります。

対処法
家族や警察に相談し、事実を確認する!

子や孫の電話にかけ直し、事実を確認するとともに、日頃から家族などとまめに連絡を取り合い、意思疎通を図ってください。

架空請求詐欺

手口
不特定多数の人に対し、郵便、インターネット等を利用して架空の料金を請求し、現金を口座に振り込ませたり、指定場所に送付させたりする手口です。

※請求内容の例：有料サイト利用料金、訴訟関係費用、債権トラブル解消費用など

対処法
身に覚えのない請求には応じない!

請求には応じないことが大切ですが、不安に感じた時は警察や市役所などにご相談ください。また、料金内訳や利用時間の記載の無いものなどの請求には注意が必要です。

お金の話が出たら、まずは疑うことが大事にゃ〜!

融資保証金詐欺

手口
資金繰りに困った個人や中小企業に対し、実際には融資しないにもかかわらず、資金を融資すると告げ、融資を申し込んできた者に対し、保証金を名目に現金を要求し、預金口座に振り込ませる手口です。

対処法
融資前提の現金要求には応じない!

正規の貸金業者(銀行など)は、いかなる理由があっても融資を前提に現金を振り込ませる事はありません。また、実在する貸金業者を名乗ることもありますので、事実を確認することが必要です。

還付金等詐欺

手口
税務署や市役所などの職員を装い、「税金や払い過ぎた医療費などを還付します。今日が手続きの締め切りです。」などと告げ、ATMへ誘導し、犯人の口座へ現金を振り込ませる手口です。

対処法
警察や公的機関に確認する!

ATMを操作して、公的機関がお金を還付する事はありません。「携帯電話を持ってATMに。」と言われたら、それは詐欺です。ATMには絶対に行かず、警察や公的機関に事実を確認してください。

Interview

振り込め詐欺の被害者に話を聞くと、「まさか自分が!」という方がほとんどです。しかし、実際の犯行は非常に手がこんでおり騙されてしまうんです。捕まえた犯人の話によると、電話を掛ける「かけ子」が一日何百件も電話をします。被害にあわないためには、まず、「話を聞かない」ことが重要です。電話を常に留守番電話にしておくのもいいでしょう。怪しいと思ったら話を聞かず電話を切ってください。聞いてしまったら、まずは家族や警察に相談してください。家族しか知らないことを聞き、本人が確かめるのも有効な手段です。

警察では、振り込め詐欺被害防止対策や、金融機関との連携によって、水際で被害を食い止めています。振り込め詐欺について市役所や警察署で防犯講話を行っていますので、これらを活用し、犯罪に対する知識を深めて被害にあわないようにしてください。

熊谷警察署
生活安全課生活安全係長
小倉伸一郎さん



被害にあわないための4つの心得

- 1 電話を受けてもあててない。
- 2 お金はすぐに振り込まない、渡さない。
- 3 本人かどうか再度電話確認をする。
- 4 家族や警察に相談する。

「振り込め詐欺救済法」

振り込め詐欺救済法が平成20年6月に施行されました。振り込め詐欺の被害にあったとき、すぐに警察や振込先の金融機関に連絡を行えば、この法律により、振り込んだ口座を凍結(利用停止)し、その口座の残額や被害額に応じて、被害額の全部又は一部(被害回復分配金)の支払いを受けられる場合があります。ただし、犯人が口座からお金を引き出してしまった後では、残金はなくなり、被害回復分配金で取り戻すことはできません。 ※詳しくは、「振り込め詐欺救済法に基づく公告」(<http://furikomesagi.dic.go.jp>)をご覧ください。

振り込め詐欺撲滅! その電話本当に信じていいですか?



◆安心安全課 内線332

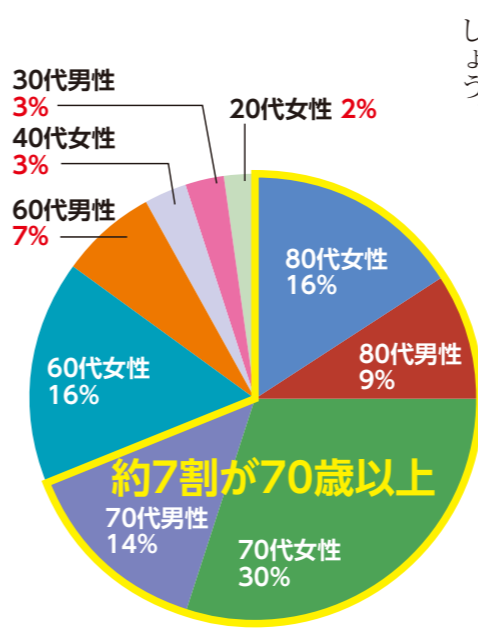
平成26年市内被害総額約1億1500万円!

身近に起きている振り込め詐欺
みなさんは、振り込め詐欺という言葉を知っていますか? 「絶対に騙されない」と思っているのではないのでしょうか? しかし、市内だけでも昨年は32件あり、その総額は約1億1500万円の被害が出ています。その他、振り込む直前に阻止したものの(水際抑止)などが51件あり、その総額は約1億3000万円に及んでいます。

被害額は、近年急速に増えており、前年までと比較すると4倍以上となっています。今年もすでに11件、約1830万円の被害が発生しており、今後も増えていくことが予想されます。

ほとんどの被害者の方が振り込め詐欺を知ってはいませんが、手口が年々巧妙化し、社会情勢を絡めた新しい詐欺も次々に生まれています。よく知られている手口だけが振り込め詐欺と思わず、かかってきた電話に対し、常に疑いを持ち、注意を怠らないことが大切です。

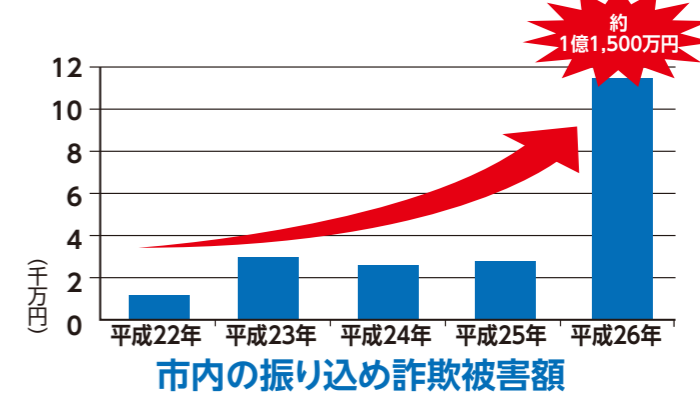
人の弱みにつけ込みお金を騙し取る詐欺は、決して許されません。



わけにはいきません。撲滅に向け、みなさんで改めて注意していきましょう。

被害者の約7割は70歳以上
振り込め詐欺の犯人は、意図的に高齢者の方を狙っています。振り込め詐欺の手口やその対策については市報等でお知らせしていますが、新聞やテレビのニュースでも最新の情報を集めるようにしましょう。

被害にあわないためには、「すぐに振り込まない!」一人です。一旦電話を切ったから、子や孫に電話をかけ直し、事実を確認してください。おかしいと思ったら迷わず最寄りの警察署に相談しましょう。





このポイントのクイズ難しいなあ

4月29日、熊谷さくら運動公園でポイントゲーム大会が行われました。当日は爽やかな晴天となり、参加した子ども達は公園内に隠されたポイントを一先懸命探していました。



地域をつなぐ伝統の祭

5月5日、池上の古宮神社で「疫神祭」が行われました。地区内を練り歩いた後、境内で棒術のほか迫力のある獅子舞が披露されました。地元の子も参加し、地域のつながりが深まったようです。



熊谷でのホーム開幕戦を勝利で飾る!

4月18日、熊谷さくら運動公園野球場で武蔵ヒートベアーズ対福島ホープスの試合が行われました。当日は、打線が爆発し、6対2で武蔵ヒートベアーズが勝利しました。優勝に向けて、皆さん応援しましょう!



手づくりの魅力、盛りだくさん

4月25日・26日、妻沼聖天山前の縁結び通りにて第16回熊谷妻沼手づくり市が行われました。手づくりのあたたかさや、つかった人との交流が魅力です。両日とも会場は大盛況でした。



友山まつりで竹の子掘ったよ!

4月25日、根岸家長屋門(青山)にて、友山まつりが行われました。郷土の名士「根岸友山」に関する展示・説明、お茶席、竹の子狩り、大正琴の演奏、よさこい踊りなどが行われ、大勢の人々で賑わっていました。



プロゴルファー日本一をかけて

5月14日~17日に太平洋クラブ江南コースで第83回日本プロゴルフ選手権大会日清カップヌードル杯が開催され、優勝したアダム・ブランド選手に熊谷市から花火大会でのスターメイン打上券などの副賞が贈られました。



家族が願う、健やかな成長

4月18日、妻沼聖天山境内にて稚児行列が行われました。さわやかな日差しの中、華やかな衣装に身をつつんだ子ども達が、親御さんに手を引かれ本殿まで行進しました。健やかな成長を願う恒例行事です。



20年ぶりの再会

4月29日、AZ熊谷1階北口のからくり時計が20年振りに復活するのに伴い、セレモニーが開催されました。街行く人は、懐かしそうに時計を見上げていました。からくり時計は、毎日10時、12時、15時、18時、20時に稼働します。



思い新たに、いざ入学!

4月23日、熊谷文化創造館さくらめいと(月のホール)にて、直実市民大学入学式が行われました。仲間づくり、地域づくり、いきがいづくりを目指す新たな学生達が、真剣な眼差しで臨んでいました。



自己新記録を目指して力走

4月29日、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で第12回チャレンジミート in くまがやが開催されました。全国から集まった中・高校生、大学生、実業団等の選手達が、日頃の練習の成果を発揮していました。



ラグビーワールドカップ2019に向けて大盛況

5月10日、熊谷ラグビー場で第23回埼玉ラグビーフェスティバルが開催されました。埼玉オールスターズと立正大学とのスペシャルマッチをはじめ、ラグビーに親しむイベントなどが行われ多くの人々が楽しんでいました。

おたよりパレット

テーマ わが家のエコ対策

皆様のご家庭では、エコ対策にどんな工夫をしていますか? 無理せず、楽しく、エコ対策を行う知恵をたくさん教えていただいたので、参考にしてみてください。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ4月号で寄せられたご意見を紹介します。

- 照明機器をLEDにしたこと。無駄な電気は使用せず、こまめに切ったり、待機電力を減らす為、コンセントを抜くようにしています。また、雑草や落ち葉、生ゴミなどは、堆肥にして家庭菜園に活用しています。(60代・男性)
- 日中は窓を開け、風通しをよくしています。一日中暑くなりそうなときは、大型店に行き、クールシェアをしています。(60代・女性)
- 冬の暖房は湯たんぽを使い、夏は廊下の引き戸を開け、庭に水を撒いて暑さをしのぎます。(60代・男性)
- 車を使わず自転車を利用! 30分以内くらいの距離は歩くようにしています。歩くと新しい発見があり、楽しいです。(60代・男性)
- 冷蔵庫の中の食品は、買い過ぎないようにして、たくさんものを入れないようにしています。(60代・女性)

読んで当てよう 市報クイズ

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「忘れられない夏の思い出」のコメントを必ず記入し、6月23日(火)までにご応募ください(一人につき一通)。※コメントがないものは無効となります。《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☐ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもってかえさせていただきます。

4月号の正解 ①ごきげん ②日本一
◆応募総数99通中、正解97通

今月のテーマ、「忘れられない夏の思い出」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

- 次の に入ることばを、それぞれお答えください。
- ①6月に予定されている主な熊谷市誕生10周年記念事業は 祭り と市民音楽祭。
 - ②小さいい旅無料シャトルバスの運行日は6月13日(土)と 日(日)。



夢追人

地域に育てられた

幼少時代

「日本一住みやすい街」を作りたい

元町子供会

中島 雄平さん(星川)



大学時代に学んだ「住みやすい街」の共通点

「自分を育ててくれた街を元気にしたい」という思いから、大学では都市計画を専

攻しました。いったん熊谷から離れ、色々な街の在り方を、文字通り自分の足で稼ぎ、「住みやすい街の共通点を探しました。ハード面の差はともかく、活気ある街に共通して

言えることは、住民自身が街に愛着をもっていること、街が楽しいと思える仕掛けが存在していること、何より住民同士の繋がりを住民自身が強く感じていることでした。

元町子供会の結成

商店街の中にある酒屋の長男として生まれ、幼い頃は「いらっしやいませー」が口癖でした。当時は今あるお祭り以外にも小さなイベントがたくさんあって、近隣同士が交流する機会も多く、日々ワクワクしていました。時代の移り変わりに伴いイベントの取り止めや店閉まいなどが多くなりました。

大学時代に学んだ街づくりを実践するため、主に自分と同じような商店の小俵達の賛同を得て「元町子供会」を結成しました。地域活性化という言葉はよく耳にしますが、その取っ付き難いイメージをなるべく取り払い、まずは「何か楽しい事が起きているな」と思える情報を発信しまし

た。そこへ、この街に愛着を育てる仕組みや住民同士の繋がりがづくりの機会を自然に付加するよう意識して、納涼大盆踊り大会や星川イルミネーション点灯式などを開催しています。

人がつながる、街が賑わう

目指すのは、熊谷市を「日本一住みやすい街」にする事



第3回納涼大盆踊り大会の様子

です。それは素晴らしい公共施設が揃っているとか、利便性があるといった意味ではなく、今いる住民やこれから移り住んでくる人達が「何があるわけでもないけど、なんかこの街が一番いいんだよなあ」と思える街のことです。楽しいことをベースに、人が地域への愛着を育む事ができる機会を作り続け、そのような雰囲気溢れる街にするのが理想です。これからも地元根差し、世代を超えた人々の繋がりで街を元気にしていきたいと思えます。

現在、一緒に熊谷を盛りあげる学生の募集を行っています。皆さんの参加をお待ちしています。

募集要項(まちづくり熊谷HP) <http://machi-dukurikumagaya.com/>

ニャおざねゆる散歩

ニャおざねが市内の公園を紹介します！

第3回 別府沼公園

別府沼公園は、市の北西部に位置する「別府沼」とその周辺の自然を活かして整備され、平成12年度にオープンしました。園内には、開放感のある多目的広場にジョギングコース、日本庭園やハナショウブ園、そして大小の複合遊具のある遊具広場やピクニック広場などがあり、希少な水生植物の保護区域も設けられています。また、春には桜、初夏にはハナショウブが咲き、日本庭園ではホタルを放流、四季折々、子どもから大人までが楽しめる公園です。

所在地：西別府1456 面積：17.1ha
 施設：多目的広場、ジョギングコース、イベント広場、日本庭園、遊具広場、ピクニック広場、駐車場(340台)、トイレ(4箇所)
 遊具：複合遊具、3面滑り台、スプリング遊具、健康遊具等
 その他：災害時の広域避難所

◆公園緑地課 ☎0493-39-4806

平成27年5月1日現在(対前月比)
 ■人口 201,663人(+797) 男 100,930人(+778) 女 100,733人(+19) ■世帯 84,534(+904)

ジョギングに最適だにゃ〜

健康遊具も充実してるにゃ〜

人口と世帯

「市報くまがや」6月号は、72,400部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり16円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

発行日 平成27年6月1日 ●発行 熊谷市
編集 広報広聴課 〒360-0860 熊谷市宮町二丁目47番地1
☎048-524-1111(内線206) ☎048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」を「読」べなれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>